

大分県とJTB九州が、ラグビーワールドカップ2019日本大会 に関する連携と協力に関する協定を締結

株式会社 JTB 九州（本社：福岡市中央区 代表取締役社長：古田 和吉、以下 JTB 九州）は、「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会（以下 RWC2019）」で、予選・準々決勝あわせて、5 試合が開催される大分県において、観戦客、とりわけヨーロッパ・オセアニア地域を中心とした海外からの誘客と、それに伴う県内の受入れ環境の整備等の取り組みがこれから重要となるため、大会の成功はもとより、大会後のレガシーをつくるために、大分県と連携・協力して誘客プロモーションや受入れ環境整備に取り組むこととしました。

《概要》

RWC2019 においては、世界から注目されるマッチが大分県で実施されることから、観戦への誘客や、県内の機運醸成をはじめとした受入れ環境の整備について、大分県と協力・連携して取り組むことを確認し、2月07日（水）に協定を締結しました。

1. 協定締結

- (1) 日 時：2018年2月07日（水）14時
- (2) 場 所：大分県庁内
- (3) 出席者：大分県 企画振興部長 廣瀬祐宏、観光・地域局長 岡本天津男、
観光・地域振興課長 阿部万寿夫
JTB九州 取締役営業部長 桂原耕一、大分支店長 渦古隆、担当課長 山口裕也

2. 連携・協力する主な項目

- (1) 誘客プロモーション
 - ① マーケティング
 - ② 海外公式旅行会社へのプロモーション
 - ③ 海外メディア、インフルエンサー等を利用したプロモーション
- (2) 受入れ環境整備
 - ① 県内法人や県民の機運醸成
 - ② 着地型旅行コンテンツの開発
 - ③ 県内経済団体や事業主への情報発信と理解促進
 - ④ 外国人宿泊受け入れの環境整備

＜報道関係の皆様からのお問合せ先＞

株式会社JTB九州 広報室 担当：岩下・黒田・内田
〒810-8561 福岡市中央区長浜 1-1-35 新 KBC ビル 5 階
電話番号：092-751-1742（平日 9:30～17:30）